

2022年度 日本作業科学研究会第17回総会 議事録

1. 日時：2022年9月10日（土）10：00～10：50

2. 場所：オンライン（Zoom）

3. 議長団選出及び書記及び議事録署名人の任命

議長：吉川 ひろみ（県立広島大学）

書記：高島 理沙（北海道大学大学院保健科学研究院）

議事録署名人：小田 原悦子（フリーランス）

倉田 香苗（名南ふれあい病院）

4. 定足数報告

2022年9月10日現在の会員数（2022年度会費納入者）164名。総会成立のためには会員数の3分の1である55名の参加が必要。総会参加者20名、欠席者69名、委任状提出72名、議決権行使書5名、合計97名で総会が成立した

5. 議案と議事の経過

第1号議案 2021年度（2021年7月～2022年6月）事業報告

各担当理事より2021年度事業報告が行われた。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった。

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第2号議案 2021年度（2021年7月～2022年6月）決算報告・監査意見書

事務局・坂上真理（札幌医科大学）より、2021年度決算報告を行った。続けて、報告された内容について、事務局・坂上真理（札幌医科大学）より、欠席した監事に代わって監事意見書に基づいた監査の意見が代読された。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった。

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第3号議案 2022年度（2022年7月～2023年6月）事業計画及び予算案

各担当理事より2022年度の事業計画が報告された。また、事務局・坂上真理（札幌医科大学）より、2022年度予算案が報告された。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった。

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第4号議案 会則の一部改定の件

会長・近藤知子（杏林大学）より会則の一部改定について提案された。具体的な改定内容として、文言の適正化や理事の増員等について説明された。

→議長が議場に質問意見を求めたが、質問および意見はなかった。

その後、議長が本議案を採決し、本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

第5号議案 役員選任の件

選挙管理委員長・藤原瑞穂（神戸学院大学）より2022年度役員選挙（2022年6月15日付公示，2022年7月10日締め切り）について報告された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された

第6号議案 次期日本作業科学研究会学術大会開催地の件

会長・近藤知子（杏林大学）より，次期（2023年度第26回）日本作業科学研究会学術大会開催地として大阪府，大会長として横井賀津志（大阪公立大学），副会長として中野里佳（阪奈中央リハビリテーション専門学校）が推薦された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された

→大阪府での開催が承認された後，次期大会長・横井賀津志（大阪公立大学）より，挨拶があった。例年同様、秋の時期に開催予定であると報告された。

*議長から，以上をもって本総会の議事が終了した旨が述べられ，閉会が宣言された。

当議事録が正確であることを証するため，議長並びに議事録署名人が次に署名捺印する。

日本作業科学研究会第17回総会

2022年9月15日 議長 吉川ひろみ 

2022年9月15日 議事録署名人 小田原悦子 

議事録署名人 倉田香苗 